

大正十二年法律第三十五號中改正法律案特別委員會會議事速記録第一號

委員氏名

委員長 伯爵酒井 忠克君  
副委員長 內田 嘉吉君

子爵花房 太郎君  
男爵上村 從義君  
伯爵之助君  
阪本鈺之助君  
鍋島桂次郎君  
澤山精八郎君  
太田 清藏君  
金杉英五郎君

昭和二年一月二十九日(土曜日)午後二時  
五十八分開會

○委員長(伯爵酒井忠克君) 是ヨリ委員會ヲ開キマス、法案ヲ一括シテ議題ト致シマス  
○阪本鈺之助君 質問ヲ先キニシテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵酒井忠克君) 政府委員ノ方ガ……  
○內田嘉吉君 政府委員ノ説明ヲ願ヒマセウ、ソレカラ質問ヲシマセウ

○政府委員(賴母木桂吉君) 簡單ニ説明ヲ致シマス、私少シ齒ヲ痛メテ居リマシテ、少シ御聽キ苦シイコトト存ジマスルガ暫ク御辛抱ヲ願ヒマス、現行大正十二年法律第三十五號ニ於キマシテ、十四歳未満ノ兒童ノ船員タルコトヲ禁ジ、又ハ十八歳未満ノ年少者ノ船員タラムトスル者ニ對シマシテハ、體格検査ヲ強制シテ幼年者保護ノ制度ヲ設ケテ居リマスルガ、各種ノ船内勞動中デ機關室ニ於ケル石炭夫及火夫ノ勞働ハ最過勞ニ流レル性質ノモノデアリマスルカラ、之ニ付キマシテハ他ノ船員ヨリモ特ニ幼年者ヲ保護スルノ必要ガアリマス、依ッテ此際大正十一年ノ瑞西(ジュネーヴ)ニ開

催サレマシタ第三回國際勞動總會ノ採擇ニ係リマスル、石炭夫又ハ火夫トシテ使用シ得ル年少者ノ最低年齡ヲ定ムル條約案ノ趣旨ヲ參酌イタシマシテ、前記法律第三十五號ヲ改正シ、原則トシテ十八歳未満ノ者ノ石炭夫又ハ火夫トシテ船内ニ就業スルコトヲ禁止シ、幼年者保護ノ制度ヲ確立セムトスルモノデアリマス、從來本邦船舶内ニ勤務イタシマスル十八歳未満ノ石炭夫又ハ火夫ノ數ハ相當多數ニ上ボテ居リマシテ、右條約案ヲ採用シマスルトキハ海運界ニ多少ノ影響ヲ來ス虞ガアリマシタカラ、我が政府ニ於テハ一時之ガ採用ヲ見合ハシテ居タノデアリマス、最近ノ調査ニ依リマスルト、此種ノ年少者ノ數ガ漸ク減少イタシマシテ、全體ノ石炭夫及火夫ノ約一割ヲ算スルニ過ギマセウ狀況ニナツテ居リマス、此際條約案ノ趣旨ヲ採用イタシマシテ立法ヲ致シマシテモ、著シイ影響ハナイト認メマシタカラ、本案ヲ立案イタシマシタ次第デアリマス、尙ホ逐條ニ付テノ説明ハ、御質疑ガアリマスレバ御質問ニ應ジマシテ……

○委員長(伯爵酒井忠克君) ソレデハ御質問ガゴザイマスレバ御質問ヲ願ヒマス  
○阪本鈺之助君 只今ノ御引用ニナリマシタ條約案ノ之ニ嵌マル所ノ條文ガ、若シ簡單ニ御聽カセテ願ヘマスレバ御朗讀ヲ願フコトニ……  
○政府委員(賴母木桂吉君) 大分長イノデスガ……  
○阪本鈺之助君 参考書ガアリマシタデスガ、併シチヨツトドウゾ……  
○政府委員(賴母木桂吉君) 御手許ヘ廻ラテ居リマスヤウデスガ、大分長ウゴザイマスカラ……

○內田嘉吉君 此箇條ダケデ宜シウゴザイマセウ、其箇條ハ長クナイヤウダカラ……  
○政府委員(賴母木桂吉君) 第二條ハ「十八歳未満ノ年少者ハ船舶ニ於テ石炭夫又ハ火夫トシテ使用セラレ又ハ勞動スルコトヲ得ス」第三條「第二條ノ規定ハ左ニ付之ヲ適用セス、(イ)學校船又ハ練習船ニ於ケル年少者ノ爲ス勞動但シ此ノ種ノ勞動ハ公ノ機關ノ承認ヲ得且其監督ヲ受クヘキモノトス、(ロ)蒸汽以外ノモノニ依リ主トシテ推進スル船舶ニ於ケル年少者ノ使用、(ハ)十六歳以上ノ年少者ニシテ體格検査ニ合格シ印度及日本ノ沿岸貿易ニ専ラ従事スル船舶ニ石炭夫又ハ火夫トシテ使用セラレルモノ、尤モ右二國ニ於ケル代表的ナル使用者團體及勞動者團體ト協議ノ上定メラルル規則ニ從フヘキモノトス」第四條「十八歳未満ノ年少者ニ非サレハ石炭夫又ハ火夫トシテ雇入れ難キ港ニ於テ之ヲ必要トスルトキハ右年少者ト雖使用スルコトヲ得ヘク且右ノ場合ニ於テハ必要ナル石炭夫又ハ火夫一名ニ代ヘテ年少者二名ヲ雇傭スルコトヲ要ス右年少者ハ少クとも十六歳タルヘシ」是ガ條約文デス、決定シタ……  
○阪本鈺之助君 現行法ノ第三條ニアリマスル船舶内ニ於ケル船員デスナ、船員ト概稱シタ中ニハ此石炭夫火夫ト云フモノハ一體包含スルノデスカ、包含ヲシテ居ルケレドモ條約ニ基イテ特ニ設ケル必要ガアルト斯ウ云フノデスカ  
○政府委員(賴母木桂吉君) 包含イタシテ居リマス  
○阪本鈺之助君 包含シテ居ルナラバ、既ニ日本ノ法律ニ於テモ、第三條ニ凡ソ之ニ近

イコトヲ規定シテ居ルノデアルカラ、是ノ註釋ミタイナモノヲ何カ省令トカ何カ位デ御出シニナツテ、第三條デ運用ガ著キサウナモノノヤウナ感ジガ致シマスガ、其邊ノ御諮議ハ如何イタシマスカ  
○政府委員(賴母木桂吉君) 違ヒマスノデス  
○男爵上村從義君 此法律案ハ總テニ於テ、條約文ノ中ニモ軍艦ハ除クトシテアル、ソレカラ現行法ニモ勅令ノ定ムル所ノ場合ヲ除クト云フコトガアル、デ法文ノ上デハ差支ナイノデアリマスガ、海軍ノ志願兵ト云フモノハ、十七歳以上デゴザイマス、デ法文ノ上ニハ差支ハゴザイマセウケレドモ、精神上カラ言フテ、海軍ノ當局者ニ於テ一編御説明ヲ願ヒタイノデアリマス  
○政府委員(賴母木桂吉君) 此ノ條約案ノ趣旨竝ニ此度ノ法案ノ趣旨ハ、御存知ノ通りニ、此過勞ヲ防ギ幼年者ヲ擁護スル若クハ保護スルト云フ趣旨ニ則ツテ居リマスノ使用シテソレヲ酷使スルト云フ弊ガアリマスルノデ、此條約案ハ生レ出デタモノデゴザイマス、海軍ノ方デハ今日マデ左様ナ事モ無イシ十分二人ヲ使ヒ得ルダケノ施設ニナツテ居リマスカラ、別ニ其方ニハ關係ノ無イモノト考ヘテ居リマス  
○男爵上村從義君 從來此海軍ノ志願兵ト云フモノハ、年々歳々志願者ガ減ツテ、恐ラクハ御當局デハ今御困リノ時ダラウト思フ、所デ十七歳カラ海軍ニ入レバ、當リ前人ナラバ石炭夫イデクルコトハシナイト云フ法律上規定デアルニモ拘ラズ、海軍ニ入ッタガ故ニ自分ハ十七歳カラ石炭夫イデ

クルト云フコトニナリマシタナラバ、志願者ノ上ニモ影響ガ及ボスグラウト思ヒマス、其邊ヲ當局ニ御伺ヒ致シマス

○政府委員(賴母木桂吉君) 遞信省ト致シマシテハ、一般船舶ニ對スル此條約案ニ根據ヲ置キマシテ立法イタシマシタノデゴザイマスガ、海外ノ問題ハ海軍ノ當局カラ答辯ヲ致シマシタ方ガ...

○男爵上村從義君 ソレデ海軍ノ御當局ノ御出席ヲ願ヒタイノデアリマス

○内田嘉吉君 唯今御尋ネノアリマシタコトニ付キマシテ、私ハ丁度偶然、前ノ勞働條約ノコトニ出席ヲ致シマシテ多少關係ヲ涉タコトモアリマスノデ、今ノ御尋ニ付テチヨット便宜、私ノ知ツテ居ルコトヲ御參考ニ御答フシテ置キタイノデアリマスガ、宜シウゴザイマセウカ、別ニ御必要ガナケレバ申シマセヌガ...

ノ御話ガ出マシタノデゴザイマスガ、此條約ハ總テ此軍艦ハ取除イテ居ルコトニナツテ居リマス、ソレデ日本ノ法律デハ軍艦ヲ矢張り除キマシタモノヲ船舶ト指シテ居リマスノデ、從テ其法律ニ決メテアリマスル船舶ト云フモノハ、軍艦ヲ總テ除イテ居リマスノデアリマス、ソレカラ商船ノ方デモ軍艦ニ練習船等ガアリマスノト同ジヤウニ、學校船或ハ演習船ガゴザイマスガ、是ハ矢張り此法律カラハ除クヤウニナツテ居リマスノデ、條約ニハ總テ除外シテゴザイマスノデ、最初、此條約ガ大正九年デシタカ、九年ノ勞働會議ニ私出席イタシマシテ、サウシテ此問題ガ實ハ出タノデ、其時ノ案デハ十四歳未滿ノ者ニ對シテ云々ト云フ、即チ此現行法ノ第二條ニ書イテアルノト同ジヤウニ、十四歳未滿ノ者ノ使用方ニ付テノ條約ガ議題トナリマシタノデ、其時、委員會ニ其議案ヲ...

マシテ委員會デ決議ヲシタ時分ニ、十八歳未滿ト云フコトガ突如トシテ加ハッテ來タ、ソレデ日本政府ノ委員ト致シマシテ、私共カラ十四歳未滿ト云フコトニ付テノ議題デアルノヲ、ソレヲ十八歳未滿ト云フコトマデ、即チ十四歳カラ十八歳マデ年限ヲ... 人ノ方カラ言フト年ハ殖ヘタケレドモ、詰リ制限ヲ廣クシタ譯デス、サウ云フコトハ議題トシテ委員會ガ決議スベキモノデナイト云フ意見ヲ述ベマシテ、結局ソレハ他日ノ問題ニスルト云フコトニナリマシテ、ソレガ即チ此大正二十一年ノ問題トナッテ別ノ問題トシテ出テ來タ譯デアリマス、即チ最初ノ大正十一年法律第三十五號ト云フモノハ一番初メノ條約案ヲ採テ法律ニ加ヘマシテ、ソレカラ其次ニ今問題トナツテ居ル條約案ガ出來マシタノデアリマス、從テ同ジヤウナ問題ガ二度ニ現ハレテ來タ譯デアリマスノデ、總テハ海軍ノ關係ハモウ前後トモニ除イテゴザイマスノデ、今度ノ此問題ニハソレハ觸レテ居リマセヌカラ、海軍ガ若シ人ヲ得ルノニ不都合ダト御考ヘニナレバ御隨意ニ御規定ハ出來ヤウト思フノデゴザイマス、ソレカラ事實ハ、例ヘバ海軍デモ練習船デアレバ、サウ云フコトヲスルノハ學校ニ於テ授業ヲ受ケルノト同ジコトデアリマスカラ、恐ラクハ必要ナル場合ニハ是ハ練習サセルヨリ外仕方ガナイコトト私ハ考ヘテ居リマス、是ハ自分ノ關係シナイコトデアリマスカラ申上ゲル譯デアゴザイマセヌガ、其沿革ガゴザイマスノデ、チヨット便宜私カラ申上ゲテ置キマス

○委員長(伯爵酒井忠克君) 阪本サン、先程ノ御質問ハアレデ宜シイノデスカ  
○阪本鈺之助君 全ク粗忽デゴザイマシテ、參考書ヲ持ッテ來ズニ實ハ御尋ネシマシタカラ... 能ク分リマシタ

○澤山精八郎君 此十六歳未滿ノ者ハ過勞デアル故ニ、石炭夫、火夫ニ使用スルコトヲ禁ズル、併シ茲ニ若シ必要デアレバ二名ヲ使用スルハ差支ナイ、ト云フヤウナ思召ノヤウニ思ヒマスガ、此沿岸航路ニハ少年等ハ喜ンデ應ズル所ガアルノデ、之ヲ絶對ニ御決メニナレバソレ等ノ失業ニモナリマスシ、又經濟上ニモ關係シヤウト思ヒマスガ、若シ御許シガ出來ルコトナラ其噸數ヲ百噸以內、百噸以內ト云フヤウナ風ニ限ッテ御許シ下サルヤウナコトハ出來ナイノデスカ

○政府委員(賴母木桂吉君) モウ一度チヨット... 百噸以內ノモノヲ除外スルト云フノデスカ  
○澤山精八郎君 百噸以內ニハ...  
○政府委員(賴母木桂吉君) 適用シナイ  
○澤山精八郎君 適用スル...  
○政府委員(賴母木桂吉君) ト云フト...  
○澤山精八郎君 百噸以內ニハ其子供ヲ使ッテ宜シイト云フコトニシテ、戴キタイ、此沿岸航路ニハ追々少年ガ澤山乘ッテ居リマス、ソレハ喜ンデソレニ參リマス、デンレ等ヲ出來ナイト云フコトニナレバ失業ニモナリマスシ、經濟上ニモ關係イタシマスシ致シマスカラシテ、願ハクナラ沿岸航路ノ二百噸ニ出來ナケレバ、百噸以下ニシテ乘セテ宜イトカ云フヤウナ御議論ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○委員長(伯爵酒井忠克君) 澤山君、此條文ヲ御修正ニナルノデスカ、唯、政府ノ方ノ意見ヲ御聽キニナル譯ナデスカ  
○澤山精八郎君 私ハ之ヲサウ云フ風ニシテ戴キタウゴザイマス  
○委員長(伯爵酒井忠克君) 修正案デスナ  
○澤山精八郎君 へい

○委員長(伯爵酒井忠克君) 修正案ハ今チヨット... 質問ダケニ願ヒマス  
○澤山精八郎君 左様デゴザイマスガ、サウ致シマス、絶對ニ今ノトコロ出來ヌト云フ譯ニナツテ居リマスガ  
○政府委員(賴母木桂吉君) 先程讀上ゲマシタ「ジュネーヴ」ニ於ケル條約案ニ基キマシテ今回ノ法律ノ改正ヲ致シマシタノデアリマスカラ、是ガ遞信省ト致シマシテハ適當デアル、斯ウ信ジテ立法イタマシタ、併シ御審議ノ上多數、サウ云フヤウナコトガ必要デアルト云フ御修正デアレバソレハ別問題デアリマスガ、政府トシテハ此案ヲ最も適當ナルモノト信ジテ居リマス  
○委員長(伯爵酒井忠克君) 御質問ゴザイマセヌカ  
○内田嘉吉君 今回ノ法案ノ一番仕舞ノ附則ノ末ニアリマスル「本法施行ノ際十八歳未滿ノ者ヲ石炭夫又ハ火夫トシテ引續キ使用スル場合ニハ」云々、是ハ條約案ノコトデアリマスカラチヨット私見出シ得マセヌガ、ソレハ經過法トシテ日本ダケ必要デアッテ御作リニナツタノデスカ

○政府委員(賴母木桂吉君) 條約案ニハゴザイマセヌ  
○内田嘉吉君 サウ致シマス、是ダケハ日本ノ法律ノ方ガ寛大ニナル譯デアアルヤウデアリマス、若シ斯様ナ附則ノヤウナ規定ヲ附加ヘテ差支ナイト云フコトデアリマスレバ、他ノ規定モ餘程以前カラ即チ行ヒ得ル... 二十一年ノ條約ガ制定イタサレタ時分カラ行ヒ得ルト云フ譯ナノデアリマス、ソレニ拘ラズ今日マデ一方ニハ是ハ良イ法律デアルト云フ風ニ御認メニナツテ居ルニ拘ラズ、今日マデ延期サレタト云フ譯ハ如何デアリマスガ、簡單ナコトデゴザイマスカラ若シ政府委員ノ御答ガナクトモ、御出

席ノ他ノ政府ノ御方ニ御話シ願フテモ宜シ  
イノデゴザイマスガ、ドウゾ簡單デスカ  
ラ：

○説明員(宮崎清則君) ソレデヤ便宜私カ  
ラチヨット御答辯イタシマス、只今ノ仰セノ  
通りデアリマスガ、當時ハ、條約ガ出來タ  
當時ニハ御手許ヘ差上ゲテ置イタノデゴザ  
イマスガ、相當ニ十八歳未満ノ者デ火夫石  
炭夫ニナツテ居ル者ガ多クアッタノデアリマ  
ス、又當時ハ火夫石炭夫ニナラウト云フ考  
ヲ持テ居ル者モ相當ニ多クアッタノデアリマ  
ス、又救濟會其他デ養成シテ居リマス所ニ  
於テモ、矢張り十八歳未満ノ者ガ相當ニ居リ  
マシタ、ソレデ今ノヤウナ經過規定ヲ設ケ  
テ置ケバ現ニ職ヲ執ツテ居ル者ハ失業イタ  
シマセヌケレドモ、十八歳未満ノ者デ是カ  
ラナラウト云フ者ハ、直チニ此法律ガ出マ  
スト云フト職ニ就ケヌト云フヤウナコトニ  
ナツテ、詰リ失業者モ出來ル、斯ウ云フ風デ  
當時ハ之ヲ躊躇シテ居リマシタガ、最近見  
マスト既ニ斯ウ云フ條約ナドモ出來上リ、  
又是ハ政府ニ於テモ遠カラズ此條約モ採用  
セラルルト云フヤウナ風ニ見エマス、又各  
國モ段々此條約ヲ採上ゲテ十八歳未満ノ者  
ヲ使ハナイト云フヤウナコトニナリマス結  
果、各船主ノ方モ自然ニ此幼年者ヲ採ラナ  
クナルト云フヤウナ傾向が見エマスノデ、  
其結果十八歳未満ノ者デ火夫石炭夫ニナラ  
ウト云フヤウナ希望者モ、段々減ツテ來タ  
ト云フ風デアリマスカラシテ、今日此法律  
ヲ布キマシテモ既ニ年少者デ火夫石炭夫ニ  
ナラウト云フヤウナ希望ヲ持ツテ居ル者デ、  
失業スル者ハ極メテ少クナツタト云フヤウ  
ナ事カラシテ、今ガ適當デアラウト斯ウ考  
ヘタノデアリマス

○内田嘉吉君 其御説明ノ點ハ諒解イタシ  
マシタ、此法律直接ノ事項デアリマセヌ

ガ、併セテ何ヲ置キタイト思ヒマス事項  
ガアリマスノハ、船員労働ニ關シマスル所  
所ニ依リマス、労働ニ關スル總テノ主管  
ヲ内務省ニ移スト云フ意見ガアツテ、從ツテ  
此船員労働ニ關スル主管モ亦内務省ニ移サ  
レルト云フヤウナコトガアリ、又他ノ報導  
ニ依リマス、何カ政府ニ出來テ居ル委員  
會デハ、其議論ガ、逡信省ノ方ニ留メテ置  
クト云フ風ニ極メタト云フ話モアリマス  
ノデ、是ハ現ニ唯今問題トナツテ居ル労働  
ニ關スル條約ナドニ付テモ、所管ノ上カラ大  
變重要ト影響ヲ惹キ起スベク考ヘテ居リマ  
スノデ、ソレニ付テ御尋ネシタイト思フノ  
デアリマス、デ現在色々ナ船員ニ付テノ法  
律ガ出テ居リマス、船員法トカ、船員職業  
紹介法トカ、船員最低年齢、健康ニ關スル  
法、詰リ唯今問題ニナツテ居ル法律デアリ  
マス、其外以前カラアリマス船舶検査法ト  
カ、船舶職員法トカ、海員懲戒法トカ、是  
等モ皆悉ク船員ノ労働ニ關係ヲ持ツテ居リ  
マスル法律デアリマシテ、其他ノ法律ハ總  
テ逡信省ノ所管ニ屬シテ居ル譯デアリマ  
ス、要スルニ此船舶行政ト云フモノト、船  
員ノ労働ト云フコトトハ不可分ノモノデア  
ルト云フコトヲ明カニ示シテ居ル譯デアラ  
ウト思フノデアリマス、私ハ海員並ニ船舶  
ニ關係ヲ持ツテ居ル知人モ相當ニアリマス  
ノデ、ソレ等ノ人ノ說ニ依リマシテモ、若  
シ船員労働ガ内務省ニ移ルト云フコトハ、  
此頃モ話ノアリマシタ、所謂唯單ニ統一病  
ト云フ：：總テノモノヲ統一シナケレバナ  
ラヌト云フ、統一病ニ罹ラセヤウデアツテ、  
事實船員ノ労働ト云フモノニ對シテ好キ成  
績ヲ擧ゲテ行クト云フコトハ、行政上不可  
能ニ屬スル譯デアリナイカト云フ議論ヲ聞イ  
テ、ソレニ同意ヲ致シテ居ルモノデアリマ

スノデ、恐ラクハサウ云フコトハ逡信省ニ  
於テ御反對ニナツテ、サウ云フコトハナイ  
コトト考ヘマスガ、一面當業者ニ於キマシ  
テハ心配ヲ致シテ居ルコトデアリマスカ  
ラ、若シ大臣デモ出デニナレバ、其點ニ  
付テ、サウ云フコトノ無イコトデアルナラ  
バ、無イト云フコトノ御言明ヲ願ヒタイノ  
デアリマスガ、併シ大臣ノ御都合ガ惡イト  
云フコトデアリマスレバ、政務次官ハ固ヨ  
リ大臣ヲ代表サレルモノト見マスカラ、其  
御話ヲ明カニ伺ヒマシテ、其問題ノ歸著ス  
ル所ヲ御示シ願ヒタイ

○政府委員(頼母木桂吉君) 大臣ガ出マシ  
テ御答ヲ致シマス筈デスガ、唯今丁度本會  
議デ内務省關係ノ質問ガアルト云フノデ、此  
方ニ出ラレマセヌノデ私ヨリ御答ヲ致シ  
マス、行政調査會ニ於キマシテ、海員労働  
ヲ内務省ノ社會局ノ所管ニスルト云フ案ノ  
出マシタノハ事實デアリマス、内容ヲ茲ニ  
詳細ニ申述ベルコトハチヨット憚リマスガ、  
御存知ノ通りニ海員労働ニ付キマシテハ、  
各國トモ矢張り船舶關係ノ官署ノ所管ニ  
ナツテ居リマシテ、要スルニ船舶行政ト不  
可分ノモノデアルト云フコトハ、各國ノ事  
例ガ之ヲ明カニ致シテ居ルノデアリマス、  
色々論議ハサレタヤウデアリマスガ、唯今  
小委員會ニ於テダケ決定ト申シマスルカ何  
ト申シマスルカ、兎ニ角大體ノ歸趨ハ、  
要スルニ逡信省ノ所管トスルト云フコトニ  
ナルベキ状態ニナツテ居リマス、又逡信省ト  
致シマシテハ、何處マデモ各國ノ實例ニ照  
シテモ、又此海員労働ガ船舶行政ト離レバ  
カラザル關係モアリマスモノデアリマスカ  
ラ、斷ジテ逡信省ヨリ他省ヘ移スト云フコ  
トハ贊成ヲ致サナイ覺悟デアリマス、何レ  
左様ニ決定スベキモノデアルト確信ヲ致シ  
マス

○男爵上村從義君 モウ一點伺ヒマス、此  
法律案ハ遡リマシテ「ゼネヴァ」ノ條約文ニ  
見マシテモ軍艦ハ除クトアリマスシ、又現  
行法ノ第一條ニ、此法律ハ勅令決定メタ場  
合ノモノニハ適用シナイト云フコトニナ  
ツテ居リマスカラ、海軍ノ軍人並ニ軍艦ニ對  
シテハ、全然法規ノ上カラハ抵觸シナイコ  
トニナツテ居リマス、併ナガラ海軍ノ：：  
勅令ガ出テ居リマス志願兵ノ年齢ガ：：此  
志願兵ト申シマスノハ、水兵並ニ機關兵  
デアリマス、其年齢ガ十七歳ト決メテアル  
ノデゴザイマス、法規ノ上カラニハ何モ差  
支ハ無イノデゴザイマスルケレドモ、其志  
願兵ノ精神上ニ及ボス影響ハ何モナイカ、  
又當リ前ノ人間ナラバ十八歳以上カラ石炭  
ヲイザクルノデアアルケレドモ、海軍ニナ  
タ爲ニ十八歳未満デ火夫ニナラナケレバナ  
ラナイ、ソレガ海軍志願兵ノ志願者ヲ減ジ  
ヤシナイカ、此二點ニ付テ海軍御當局ノ御  
説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(小林躰造君) 上村男爵ノ唯今  
ノ御質問ニ御答ヘ申上ゲマスガ先ツ此船員  
ノ最低年限ノ法律ガ出マシタ結果、海軍ニ  
志願スル者ニドレ程ノ影響ヲ及ボスカト申

○内田嘉吉君 唯今政府委員カラ明カニ御  
答ヘヲ得マシテ満足ニ存ジマスル、實際若  
シサウ云フコトガ事實行ハレルコトニナ  
ル、即チ船員ノ労働ニ關スル所管ヲ内務省  
ニ移スヤウナコトニナルト、船舶行政ト云  
フモノニ非常ト影響ヲ及ボスコトデアリマ  
スルガ、幸ニ當局ニ於テモ其御考デ、サウ  
云フコトハ無イコトニ無論御努メニナルト  
云フ話デアリマスルカラ、之ニ付キマシテ  
ハ満足ヲ致シマス、ドウゾコマデモ其趣  
意ヲ徹底セシムルヤウニ希望イタシマス

○委員長(伯賢酒井忠克君) 上村君ハ御質  
問ガアリマスカ

○男爵上村從義君 モウ一點伺ヒマス、此  
法律案ハ遡リマシテ「ゼネヴァ」ノ條約文ニ  
見マシテモ軍艦ハ除クトアリマスシ、又現  
行法ノ第一條ニ、此法律ハ勅令決定メタ場  
合ノモノニハ適用シナイト云フコトニナ  
ツテ居リマスカラ、海軍ノ軍人並ニ軍艦ニ對  
シテハ、全然法規ノ上カラハ抵觸シナイコ  
トニナツテ居リマス、併ナガラ海軍ノ：：  
勅令ガ出テ居リマス志願兵ノ年齢ガ：：此  
志願兵ト申シマスノハ、水兵並ニ機關兵  
デアリマス、其年齢ガ十七歳ト決メテアル  
ノデゴザイマス、法規ノ上カラニハ何モ差  
支ハ無イノデゴザイマスルケレドモ、其志  
願兵ノ精神上ニ及ボス影響ハ何モナイカ、  
又當リ前ノ人間ナラバ十八歳以上カラ石炭  
ヲイザクルノデアアルケレドモ、海軍ニナ  
タ爲ニ十八歳未満デ火夫ニナラナケレバナ  
ラナイ、ソレガ海軍志願兵ノ志願者ヲ減ジ  
ヤシナイカ、此二點ニ付テ海軍御當局ノ御  
説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(小林躰造君) 上村男爵ノ唯今  
ノ御質問ニ御答ヘ申上ゲマスガ先ツ此船員  
ノ最低年限ノ法律ガ出マシタ結果、海軍ニ  
志願スル者ニドレ程ノ影響ヲ及ボスカト申

○内田嘉吉君 唯今政府委員カラ明カニ御  
答ヘヲ得マシテ満足ニ存ジマスル、實際若  
シサウ云フコトガ事實行ハレルコトニナ  
ル、即チ船員ノ労働ニ關スル所管ヲ内務省  
ニ移スヤウナコトニナルト、船舶行政ト云  
フモノニ非常ト影響ヲ及ボスコトデアリマ  
スルガ、幸ニ當局ニ於テモ其御考デ、サウ  
云フコトハ無イコトニ無論御努メニナルト  
云フ話デアリマスルカラ、之ニ付キマシテ  
ハ満足ヲ致シマス、ドウゾコマデモ其趣  
意ヲ徹底セシムルヤウニ希望イタシマス

シマスコトハ、此法律が發布サレマシタ後ノ成績ヲ見ナケレバ分ラヌノゴザイマスガ私ノ唯今考ヘテ居リマス所デハ、之ガ爲ニ志願兵ノ募集ニ著シイ困難ヲ及ボスト云フコトハナカラウト存ジテ居リマス、デ從來ノ經驗ニ依リマシテモ、志願兵ニ機關兵ノ志願者ノ率ヲ見マスト云フト、機關兵ノ志願者ハ餘程多イヤウニ思ヒマス、是ハ兵役ヲ終リマシタ後ニ諸種ノ仕事ニ有リ付キマスノ都合ガ宜イ點モアルノカト思ヒマスガ、カナリ採用豫定員數ヨリモ多數ノモノガ志願シテ居リマスヤウナ状態デアリマス、是ハ詰リ現役ヲ出マシタ後ニ就職口ノ要求ガ多イト云フ事實ガ續キマス以上、此傾向ハ依然續テラレテ行クコトグラウト思ヒテ居リマス、ソレカラ十八歳以上ニナラナケレバ……普通船員ニナッテ居レバ石炭師ヒヨシナイデモ宜イモノヲ、海軍ニ這入ッテ爲ニ石炭師ヒヨシナケレバナラヌ、ソレガ精神上ニ惡影響ヲ及ボサナイカト云フ御心配デゴザイマスガ、是モ誠ニ御尤ナ御心配ト存ジマスガ、大體ニ於キマシテ十七歳海軍ニ這入リマシテ、約初メノ六ヶ月位ハ海兵團デ各種ノ基本的教育ヲ受ケマス、其間ハ無論機關術ヲ習ヒマス初歩ト致シマシテ、陸上ニ設備シテゴザイマス汽罐或ハ石炭ニ就テドウ云フ風ニシテ行クモノダト云フコトヲ稽古イタシマス、船ノ中デ實際石炭焚キ若クハ機關ノ操作ニ任ジマスヤウナコトヨリハ、餘程樂ニ出來テ居リマス、ソレカラ然ル後ニ大抵六ヶ月以上九ヶ月位經チマスト初メテ艦ニ乗リノデアリマスガ、艦ニ乗リマシテモ、マダ乗ルバカリデ、四等機關兵ト申シマスヤウナモノハ、本當ノ仕事ニハ餘リ使ヒマセヌノデ、又事實使ヘマセヌノデアリマス、ソレデ多クハ見習若クハ助手ト云フヤウナ立場ニ居リマ

スノガ多イノデアリマス、即チ斯ノ如クシテ約一年ハ經チマスノデアリマスカラシテ、海軍ニ這入ッテ爲ニ二十七カラ直グ非常ノ過度ノ労働ニ服サナケレバナラヌト云フコトハ、事實上無イコトニナリマス、尙ホ併シ此法律ガ出マシタ結果、ドウ云フ風ナ影響ヲ一般ノ機關兵志願者、若クハ八團イタシマシタ後ノ者ノ心理ニ及ボシマスカ、ソコ等ハ海軍ト致シマシテハ十分氣ヲ付ケテ參リマシテ、此一般的ノ法律ノ精神ニ違ハナイヤウニシテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○男爵上村從義君 能ク判リマシタ

○阪本鈺之助君 此今度ノ法案ノ第二條ノ二、但書ニ「但シ十八歳以上ノ者ヲ雇ハルルコト能ハサル港ニ於テハ」云々トアリマシテ、此即チ條文ハ港其モノガ十八歳以上ノモノヲ雇ハルルコトノ出來ナイ事情ニアル場合ニハト云フコトニ基礎ガ置イテアリマス、現行ノ第三條ノ但書ニ「緊急已ムヲ得サル事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス」年齢未滿デモ宜シイ、唯今ノ今度提案ニナリマシタモノハ元來國際労働條約ニ基イテ御出シニナッテデアリマスカラ、労働條約ノ第四條ニ在ル文章其儘御用キニナッテモノデアルト推測シ得ルノデアリマス、併シ日本ノ法律ニ「緊急已ムヲ得サル事由アルトキハ」云々、尙ホ是レヨリモ幾ラカ緩ヤカト云ヒマスガ、嚴重ト申シマスガ、或ル場合ニハ緩ヤカニナッテ或ル場合ニハ嚴重ニナッテ居ル、唯今ノ現行法ニ依リマスルト、唯今港ノ事情ニ拘ラヌノニ若シ御用船ニデモナッテ至急ニ船ガ出帆セネバナラヌ、其際ニ十八歳以上ノ火夫ト云フモノヲ雇フコトハ出來ナイカラ、其場合ニハ年齢未滿ノモノデモ宜イト云フ餘裕ガ與ヘテアル、今度ノ改正法案ヲ見マスルト港ノ事情ニ

依ッテ別段ノ除外ガアル、チヨット此間ニ同ジ並シテ條文ノ中ニ、片方ハ緊急已ムヲ得ザルト云フコトヲ主トシテ居ル、一方ハ港ノ事情ヲ基礎トシテ居ル、少シドウモ遺憾ナ點ガアルヤウニ思ハレマスガ、ドウ云フコトデスカ

○説明員(宮崎清則君) デハ便宜私カラ申上ゲマスガ、唯今ノ御尋ノ現行法ノ規定ハ健康證明ノ方ノ關係デゴザイマシテ、健康證明ハ地方ニ依ッテハ醫者ガチヨット居リマセンダリシテ得ラレマセヌコトガアリマスノデ、サウ云フ場合ニハソレガ乘レヌガ爲ニ船ガ出帆出來ヌト云フヤウナ虞レガアル、ソレ故ニ已ムヲ得ズ船ニ乗セテ其次ノ港デ健康診断ヲシテ、惡ケレバ下ロス、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、唯今ノ改正案ノ趣旨ハ十八歳以上ノ者ガ得ラレヌ時ニハ、十六歳以上ノ者二人ナラバ宜シイ、是ハ要スルニ幼年者ガ過勞ニ陥ラヌヤウニスルト云フ趣旨デアリマス、十八歳以上ノ者ヲ採ルノハ原則デアルガ、併シ十六歳以上タリトモ先ヅ十六歳以上十八歳未滿ノ者ガ過勞ニ陥ルコトガナイ、ソレ故ニ是ハ萬止ムヲ得ナイトカト云フヤウナコトヲ喧シク言ハナクテモ、先ヅ一應得ラレヌ時ニハ十六歳以上ノ者ニ變ヘテモ宜イ、斯ウ云フ風ニ幾分緩和サレテ居ルノデアリマシテ、是ハ緩和サレテモ差支ナイ理由ガアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○阪本鈺之助君 ナルホド第三條ノ現行法ハ健康證明書ヲ得ルコトノ暇ガナイト云フ場合ト云フコトニ讀ムノガ相當デアリマシテ、甚ダ讀ミ足リマセヌデアリマシタガ、サウスルト今度ノ追加案ト云ヒマスガ、改正案ト云フモノハ新タニ是ハ全ク健康法ニハ何ニモナイ事柄港ノ事情ニ依ッテハ、之ヲ許ス、斯ウ云フコトニナッテモノト見ラ

レマスガ、船ト云フモノハ隨分アツチコッチ歩イテ固着シテ居ルモノデハナイ、必シモ港ノ事情ト云フモノヲ斟酌シナイデモ得ラレル所デ以テ募集シテ連レテ呉レ、バ宜イノデアリマス、此點ハ簡單デスカラ私ナドモ極ク結構ト思ヒマスケレドモ、之ヲ入レタ事情ニ付テ何カ御説明ヲ承ルコトガアリマスレバ承ッテ置キタイ……

○説明員(宮崎清則君) 一寸申上ゲマスガ、御説明御尤モナ點モアリマスガ、此船ハ矢張り相當船員ガ揃ハヌト出帆ガ出來ナイコトガ往々アリマスノデ、ソレデ臨時ニ船ニ乗ッテ居ル者ガ病氣デ下リル、其他止ムヲ得ナイ場合ニ下リル場合ニハ補充ノ必要ガアリマスガ、其時大キナ港デアリマスト、例ヘバ横濱、神戸、門司ト云フ所ナラバ、ソレハ相當ノ代リガ得ラレマセウケレドモ、邊鄙ナ所ニナリマス、其處ニ適當ナ者ハ居ラヌト云フコトガ往々アルノデアリマス、サウ云フ場合ニハ適當ナ者ヲ得ラレヌカラ、船ノ出帆ヲ差止メルト云フ譯ニモ行キマセヌ、又今ノ御話ノヤウナ次ノ港マデ船員ガ不足ナガラ行クト云フコトハ困難ナ事情モアリマス、殊ニ當直デ何人宛ガ一對ト云フ風ニ決メテ居ルヤウナ所ハ、人が缺ケテ居リマス、ナカノ難シイノデアリマスカラ、止ムヲ得ヌ場合ニハ港ノ事情ニ依ッテ起ルコトガアリマス

○阪本鈺之助君 了解イタシマシタ

○委員長(伯爵酒井忠克君) 御質問ガゴザイマセヌカ……先程澤山君カラ何カ修正ノ御説ガ出タヤウデゴザイマスガ……

○澤山清八郎君 左様デゴザイマス

○委員長(伯爵酒井忠克君) 私一寸伺ッテ見マセヌデ、ハッキリシマセヌデシタガ……

○澤山精八郎君 修正ト申シマスノハ、此

沿岸航路二十六歳未満ノ者ニモ希望デ乗ル者ガアルノデアリマス、ソレヲ過勞ト思ハズシテ、本人カラ進ンデ參ル者ガ多クアルノデゴザイマスガ、サウ云フノヲ乘セスト云ヒマスト失業ニモナリマスシ、又經濟上ニモ關係イタシマスシ致シマスカラシテ、出來マスコトナラニ百噸未満或ハ百噸未満ノ船ニハ、十六歳未満ノ者デモ乘セテ宜シイト云フコトニ御修正ガ出來レバ、沿岸航路方面ニモ仕合セダト思ヒマス

○内田嘉吉君 唯今、澤山君カラシテ、修正ノ御意見ガ出マシタガ、或ル點カラ云フト、同君ノ御意見ハ御尤モナ點モアル、ナルベク希望者ガアレバソレヲ使フヤウニシタイトモ考ヘマスガ、併シナガラハ、最初政府委員カラモ説明ニナリマシタ通り、國際條約ノ結果トシテ此改正ヲ必要トスルニ至ッタ譯デアリマスカラ、今此條約ノ趣意ニ違タ規定ヲ拵ヘルト云フコトハ、少シク立法ノ趣旨ニ違ヒヤシナイカト考ヘマスノデ、政府ニ於テ御同意ナラ兔モ角デアリマスガ、私ハ遺憾ナガラ此法律トシテ出ヅル以上ハ誠ニ止ムヲ得ナイコト、考ヘマスカラシテ、直チニ御賛成申上ゲル譯ニハ行カスト思ヒマス

○阪本鈺之助君 マダ御賛成モゴザイマセヌデ、動議ニナツテ居ラヌデセウケレドモ、私モ實ハ澤山君ト同ジ感ジヲ持ツテ、澤山君ヨリモモト強イ感ジヲ持チマスノデ、兔角文明ガツテ斯ウ云フコトヲスルト云フコトハ、勞働者其者ニ取ツテハ却テ有難迷惑ト云フコトハ、此事許リデハアリマセヌ、總テノ事ガ常ニサウ思フノデアリマス、斯ウ云フ條約ニ御加ハリニナツテ居ル以上ハ、今更仕方がナイノデアリマスカラ、忍ブヨリ仕方がナカラウト云フコトハ、矢張り内田君ト同様ナ感ジヲ持チマス、ド

ウカ動議ガ成立チマスレバ、無論ナシデスガ、一應決ヲ御採リヲ願ヒタウゴザイマス、若シナケレバ原案ヲ通ジテ可決ノコトニ御取計ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(頼母木桂吉君) モウ別ニ申上ゲル必要ハナイノデアリマス、澤山サンノ御話モ御尤モニハ見マスガ、何分國際關係ノ法律デゴザイマスカラ、ドウゾ原案ヲ御承認下サルヤウニ希望イタシマス

○委員長(伯爵酒井忠克君) 只今ノ澤山君ノ修正案ニ御賛成ノ方ハゴザイマセヌカ……御賛成ナキモノト認メマス、ソレデハ原案ニ付テ採決イタシマス、原案ノ通りデ御異議ハゴザイマセヌカ

(二)異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵酒井忠克君) ソレデハ原案ノ通り可決イタシマシタ、是デ散會イタシマス

午後三時五十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵酒井 忠克君

副委員長 内田 嘉吉君

委員

子爵花房 太郎君

男爵上村 從義君

阪本鈺之助君

澤山精八郎君

金杉英五郎君

政府委員

海軍中將 小林 躋造君

逓信政務次官 頼母木桂吉君

説明員

逓信省管船局長 宮崎 清則君

昭和二年一月二十九日印刷

昭和二年一月三十一日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局